

RID2660 地区国際奉仕委員会 NEWS LETTER

2021-22 年度 第 2 号



SERVE TO CHANGE LIVES



< 国際奉仕プロジェクト >

参加申込書の締め切りは
2022年1月14日(金)
までです。

皆様のご参加をお待ちしております。
関係資料は各クラブ事務局へ
お送りしておりますので、
ご確認ください。

< 2022 年 国際大会 > ヒューストン

●国際大会●

2022年6月4日～8日

●大阪ナイト●

2022年6月4日 夕刻予定

皆様のご登録・ご参加を
お待ちしております。
大会の詳細については
My Rotary に随時掲載されますので、
下記リンクよりご確認ください。

<https://convention.rotary.org/ja>

ご挨拶

2021-22 年度 地区国際奉仕委員会 委員 木村 奈奈

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

平素は地区国際奉仕委員会の活動にご理解を賜り、誠に有難う御座います。地区国際奉仕委員の木村 奈奈と申します。

会員の皆様におかれましては、コロナの影響により変化の大きい中をお過ごしのことと、心よりお察し申し上げます。

地区国際奉仕委員会ではこの度、News Letter 第 2 号を発行させて頂く運びになりました。

今回はコロナ禍における国際奉仕活動について、大阪リバーサイド RC 中村 真 国際奉仕委員長に取材致しました。

中村委員長への取材が進むにつれ、大阪リバーサイド RC のコロナ禍での苦労や工夫がわかり、大変勉強になりました。次ページ以降で、みなさまも是非それらの点に触れて頂きたいと思います。

是非ご一読賜り、コロナ禍におけるロータリー活動の一助に少しでもいただけましたら幸いです。

NEWS LETTER 2021-22 年度 第 2 号



(中村 真 国際奉仕委員長)

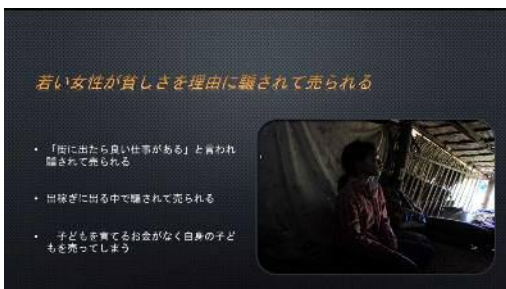
大阪リバーサイドロータリークラブ

<例会会場>

中之島センタービル 31 階
〒530-6691 大阪市北区中之島
6 丁目 2 番 27 号
TEL 06-6448-1616
ビジターフィー 3,000 円

<例会日時>

毎週 木曜日 12:30~13:30
会員数 30 名 (2021 年 11 月末現在)



〔事業内容・目的〕

「コロナ禍におけるカンボジア支援について」

木村委員：まず、大阪リバーサイド RC さんは世界に沢山国がある中、どうしてカンボジアを選ばれたのですか？

中村会員：12 年前、当クラブ会員が「カンボジアでは人身売買が行われている」「母親が自分の子どもを 3 万円で売っている」という情報を掴んだのがきっかけです。その情報を調べて辿り着いた「NPO 法人かものはしプロジェクト」に情報を頂き、カンボジアに支援することが決まりました。

木村委員：その NPO 法人かものはしプロジェクトさんは、どの様な活動をされていますか？

中村会員：「子どもが売られない世界をつくる活動」をされています。具体的には孤児院支援、人身売買を取り締まる警察への支援、農村で生活雑貨をつくる工房を設立運営されています。

木村委員：カンボジアの農村部でなぜ母親は自分の子どもを売ってしまうのでしょうか？

中村会員：子どもを育てるお金がなかったり、仕事斡旋業者に騙されて、自分自身が売春婦としてブローカーに売られてしまいます。

木村委員：人身売買の根本的な問題は、若い女性達に仕事がないということですね？

中村会員：はい、その通りです。若い女性たちが働いてお金を稼ぐ職場を作り安定的な収入を得ることで人身売買の根本的な解決に繋がると考えます。

【具体的な支援について】

木村委員：大阪リバーサイド RC さんは具体的には、どのような支援をされてきたのでしょうか？

中村会員：10 年前から 4 度に渡り、農村部にある女性たちの職場である工房に対して支援を行ってきました。工房の修繕、食堂や託児所の設置、パソコンやミシンの寄贈などしてきました。10 年経った今では人身売買はほぼなくなったと聞いております。

【地区補助金について】

木村委員：ガバナーよりコロナの影響があっても地区補助金は使い切って奉仕活動をして欲しいと要望がありましたが、それに対してどのように対応されたのでしょうか？

中村会員：2021 年 4 月に入ってから急遽「女性達に対する食糧支援」にプロジェクトを変更しました。その時のニーズは浄水器ではなく工房で働く女性達への食糧でした。

木村委員：「年度内にプロジェクトを終了しなければ次年度の地区補助金の申請ができない」「次年度分の地区補助金申請期限は 4 月末日」というのがありましたが次年度の補助金申請には影響なかったのですか？

中村会員：2021 年 4 月 28 日に簡 直前ガバナーより「地区補助金申請期限を、6 月 18 日まで延長する」と連絡が入りました。これにより無事、影響を受けることなくプロジェクトを遂行することができました。地区の柔軟な対応に感謝！です。

木村委員：現地に赴くことはできなかったと思いますが、どのようにクロージングされたのでしょうか？

中村会員：2021 年 5 月 27 日に zoom で現地工房と例会場を繋ぎ贈呈式を執り行い、無事プロジェクトを終了することができました。



【今後の活動について】

木村委員：今年度はどのような国際奉仕活動をされているのでしょうか？

中村会員：メキシコナボホア病院に対してパルスオキシメーターとフェイスマスクの寄贈プロジェクトを行っております。前年度同様に zoom で贈呈式を開催する予定となっております。メキシコのロータリークラブに協力を仰ぎ、その時の現地ニーズにマッチする支援を行います。

【取材をしての感想】

単に人身売買を取り締まるのではなく、若い女性に安定的な仕事を提供することにより、人身売買を根絶させることに取り組むロータリーの活動は、素晴らしいものだと思います。

コロナ禍で大きく変化する支援のニーズに素早く対応するクラブ、またそのクラブをサポートする地区の対応に、同じロータリアンとして誇りと喜びを感じました。

< 発刊 >

2021-22 年度

RID2660 地区国際奉仕委員会

委員長	北井 雄大	大阪平野
副委員長	津田 和義	大阪北梅田
副委員長	徳上 洋之	大阪リバーサイド
委員	津村 昌明	茨木西
委員	西本 恵美子	高槻
委員	中根 三恵子	大阪ユニバーサルシティ
委員	乾 禎則	池田くれは
委員	坂本 一成	吹田西
委員	井上 健一	高槻東
委員	尾島 康弘	大阪堂島
委員	上田 勝嗣	大阪西南
委員	木村 奈奈	大阪水都
委員	山本 章弘	大阪

■ 委員会 毎月第1木曜日(原則) ガバナー事務所にて開催 ■

News Letter に関する お問い合わせ

国際ロータリー第 2660 地区 ガバナー事務所
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館 6F
TEL : 06-6264-2660
E-mail : kamo@ri2660.gr.jp

NEWS LETTER 2021-22 年度 第 2 号